

大阪大学大学院博士前期課程 助産師教育コースにご入学予定の皆様

大阪大学大学院医学系研究科
保健学専攻長 三善 英知

B型肝炎抗体検査結果、ワクチン接種時の領収書の提出について

大阪大学大学院博士前期課程助産師教育コースの入学準備についてお知らせします。

合格発表時に通知しました「B型肝炎抗体検査およびワクチン接種」に関して、4月初めの助産師教育課程のオリエンテーション時に、抗体検査の結果とワクチン接種3回分の領収書のコピーを提出していただきます。抗体検査の結果は全員提出ですが、ワクチン接種の領収書は、抗体検査の結果、ワクチン接種の対象となる方のみの提出となります。

入学年度の10月より病院実習を行います。抗体を保有していない学生は病院実習が認められない場合がありますので、ご注意ください。なお、入学後の5月には、B型肝炎ワクチン接種後の抗体産生の有無を確認する検査を行います。

ご不明な点がありましたら、保健学科教務係（E-mail：vaccine@sahs.med.osaka-u.ac.jp メール件名は「問い合わせ：B型肝炎抗体検査結果について」として下さい。）にご連絡ください。

【参考：合格発表時の通知内容「入学前のB型肝炎抗体検査、ワクチン接種のお願い】】

助産師教育課程の入学生に、B型肝炎抗体検査と必要時ワクチン接種を義務付けています。入学前に、下記の①②を実施していただきますようお願いいたします。

- ① B型肝炎の抗体検査を近隣の病院で受けてください。
- ② HBs抗原が「8未満」であり、HBs抗体が「8未満」または「8」の場合は、B型肝炎のワクチン接種を3回受けてください。

B型肝炎のワクチン接種が3回終了するまでに少なくとも6か月はかかりますので、①の抗体検査はできるだけ早く受けていただき、HBs抗体が「8未満」または「8」の場合は2021年3月末までに3回のワクチン接種を全て終了してください。実習直前になり、実習不可という事態にならないように、ご自身で管理をお願いします。入学後に抗体検査の受検とワクチン接種の確認を行いますので、抗体検査結果およびワクチン接種時の領収書の控えは各自で保管し、入学後にご提示ください。

以上